

全日本リレーオリエンテーリング選手権大会 2008年12月7日 三重県津市

都道府県対抗の頂上決戦。  
晩秋の伊勢路に響く歓声。

2008年12月7日 三重県津市  
全日本リレーオリエンテーリング選手権

## 結果

### 総合成績

1	埼玉	28点
2	愛知	26点
3	大阪	19点
4	千葉	18点
4	神奈川	18点
6	東京	17点

### ME(男子選手権クラス)

1	埼玉 1	2:13:31
	(羽鳥和重 水嶋孝久 高橋善徳)	
2	神奈川 1	2:19:31
3	静岡 1	2:20:10
4	愛知 1	2:23:34
5	千葉 1	2:24:17
6	京都 1	2:25:02

### WE(女子選手権)

1	茨城 1	2:37:47
	(稲葉茜 朴峠周子 千葉妙)	
2	埼玉	2:40:53
3	東京 1	2:43:39
4	滋賀	3:11:09
5	長野	3:16:34
6	愛知 1	3:26:51

### MS(男子シニア選手権)

1	大阪 1	2:17:56
	(辻村歩 山根祥延 瀧川英雄)	
2	静岡 1	2:19:40
3	神奈川	2:22:21

### WS(女子シニア選手権)

1	千葉	2:38:52
	(広江望 長谷川恵子 小林正子)	
2	福岡	3:23:02
3	東京	3:30:59

### MJ(男子ジュニア選手権)

1	京都 1	2:22:56
	(宮本佳記 市脇翔平 松矢将太郎)	
2	愛知 1	2:37:11
3	愛知 2	2:37:19
4	茨城	2:44:15

### WJ(女子ジュニア選手権)

1	愛知 1	2:58:51
	(柴田彩名 水野日香里 花井理沙)	
2	大阪	3:44:10
3	神奈川	4:08:01

### MV(男子ベテラン)

1	千葉 1	2:04:37
	(石井龍男 田中徹 小山清)	
2	埼玉 1	2:07:32
3	大阪 1	2:23:28

### WV(女子ベテラン)

1	愛知	2:36:09
	(三井由美 石田美代子 長瀬朋子)	



男子選手権ウイニングランを飾る埼玉県。1走・羽鳥(左)、3走・高橋(中央)、2走・水嶋

### XV(スーパーベテラン)

1	愛知 1	1:49:55
	(小幡昭次 新見守 河村健二)	
2	埼玉	1:59:43
3	兵庫	2:12:13

## 快晴の伊勢路

埼玉県が昨年に続き総合優勝の栄冠を手にした。埼玉県は男子選手権で優勝、女子選手権で2位に入り総合得点で高ポイントを獲得した。

2位は開催地・三重県の隣の愛知県。今大会最大数の選手団を送り込み、各クラスで好成績を収めた。だが高得点が与えられる男女の日本選手権クラスでの得点が伸び悩み、埼玉県に優勝を譲ることになった。

雲ひとつなくキレイに晴れ上がった空。風もない穏やかな天候。12月としてはこれ以上望めないだろうと思えるほどの恵まれた天候の中、競技は行われた。

会場となった三重県松阪市の「四季のさと」は広く芝生が広がる公園。その芝生をいっぱいにしてスタートが行われた。各チームは横一線に並びスタート。その風景はまるで競馬を見ているようだった。

## 男子選手権

男子選手権は、1走の終盤にあたる会場スペクテーターズコントロールで、茨城県の第一チームの小泉が飛び出し、ついで茨城県の第二チームの神谷が2位と、1走を終えた時点で茨城県がワンツーでレースを引っ張ってゆく。優勝候補の最右翼と目されていた茨城県がこのまま最後まで逃げ切るかのように思えた。

しかしながら、茨城県は2走の佐々木が前半で大きくミスし、さらに後半でもミスを重ねて7位まで後退、3走の高橋雄哉も前半後半あわせて10分近くミスを重ね、最終的には入賞圏外の14位に留まった。

2走は1走以上に荒れたレース展開となった。そんな中、静岡の村越が抜け出して2走終了時点では静岡がトップとなった。だが村越も大きくミスをしており、2走終了時点では泥試合のような状況となった。この2走でどれだけ堅調な走りを見せたかが最終的な結果に大きく響いた。

3走で有力都道府県はエースを投入してくる。埼玉3走の高橋善徳が40分を切るタイムで2位につけていた埼玉県を一気にトップへ押し上げる。後続

を6分も引き離して文句なしの優勝を飾った。2位は紺野を投入した神奈川。紺野も40分を切るタイムで8位から2位に順位を引き上げる。3位は静岡。3名がイーブンに50分を切るタイムでメダルを獲得している。4位は愛知。この日全コースパターン最速の37分台を叩き出した松澤が15位にまで落ち込んでいた愛知を一気に4位に引き上げる大活躍を見せた。

このあとは分差、秒差の勝負になる。2走時点で大きく荒れたレースも3走の働きでまとめ上げ、各チームとも好勝負になった。

## 女子選手権

女子選手権は茨城県が1走からずっと1位を譲ることなく優勝を果たした。次いで埼玉県、3位に東京都という順位となった。ここまでのタイム差は少ないが、3位から4位までの間が18分差、その後も5分差という大差が開いた。優勝した茨城県とてノーミスではない。レース各所でミスをしている。中には大きく崩れたチームもあり、総じて荒れた展開だったと言えるだろう。

## 難しかったコース

すべてのクラスにおいて、競技前半



女子選手権を制した茨城県のウイングラン。  
3走・千葉（左）、2走・朴峠、（中央）、1走・稲葉（右）

に使用された区域は比高が低いながらも変化に富み、かなり高度なナビゲーションを要求するものだった。複雑に入り組んだ尾根と沢、見通しの利かない森、そしてリレーという競り合いの中のナビゲーション。スタート直後から突きつけられる高度な課題。この区域で大いにレースは荒れた。ミスなしでこの区間を抜けられた者は殆どいなかっただろう。

レース中盤は会場周辺を駆け抜ける

高速区間となる。会場スペクテーターズでスピードは一気に上がる。しかしコースはそのまま走らせてはくれない。コース終盤は前半とは違って見通しの良いエリアに突入する。レース中盤のスピードでそのまま走れそうなエリアだが、傾斜があるため速度が大きく変化する。このスピード変化についてゆけなかった者がまた多くミスをしたようだ。

(木村佳司)



縮尺 1:7,500  
等高線間隔 5m

## 第17回 全日本リレオリエンティング選手権大会 2008年12月7日(日) 三重県津市白山町東青山 四季のさと

MV-C	3.790	190
▷		△
1 36	△	
2 37	∩	
3 45	▲	2x1 ○
4 46	∇	
5 56	△	
6 65	∇	∇
7 75	■	○
200		
8 77	△	
9 78	△	
10 83	△	
11 81	∩	
12 88	∇	×
190		

緊急連絡先  
090-5870-0969  
(コバエ携帯)  
ゴール閉鎖時刻  
15:00



ISOによる特殊記号

- 537 ケルン、記念碑
- 538 虎焼き釜跡
- × 540 ぼこら、遊具等

この地図は津市地形図をもとにGPSを基に入力調査した。  
調査期間 1次 2007年12月～2008年4月 2次 2008年7月～11月  
調査 伊藤謙洋、伊藤哲夫、加納純子、中八重善治、谷島司、  
星野幸雄、前田泰一、岩田健雄、中村弘太郎  
作図 中八重善治、中村弘太郎 (OCNID License No. 2448)

R	R	R
---	---	---

クラスによって縮尺が使い分けられた。距離の長いクラスは縮尺 1:10,000。距離の短いクラスは縮尺 1:7,500 が使用された。